

SOLUTION

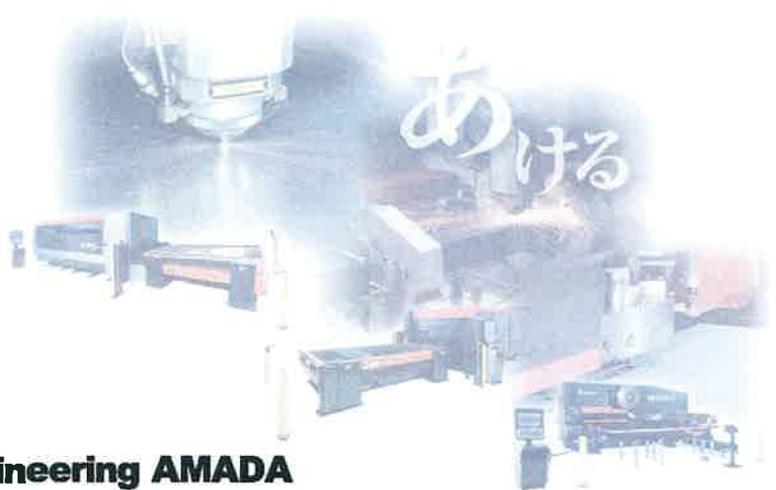
汎用バンドソー HFA500



切る



あける



The Engineering AMADA

研

研



 **AMADA**

NCプログラム切断機能を搭載した バンドソーマシン

一段と自動化が進んだフレキシブル・カット

HFAシリーズは、横型(Horizontal)のバンドソーマシンで、長い歴史と実績のある自動盤(Auto)です。HAシリーズをベースに機能をアップすることで、一段と自動化が進んだフレキシブル(Flexible)カットバンドソーマシンです。

1本の素材から製品長が異なる製品を複数個設定でき、連続で自動切断することが可能です。



汎用バンドソー

HFA500

フレキシブル・カット



1本の素材から製品長が異なる製品を複数個切断することができます。
操作盤のタッチパネルにて、ステーションごとにそれぞれの製品長(L)と切断個数(P)を簡単なテンキー操作で入力し設定します。



プログラム画面

HFA-500 特長

NCプログラム

簡単な操作で99種類の製品長・切断個数が自由に入力できます。また、トラブル時にはエラーコードを表示する自己診断機能や加工実績・日報機能を搭載しました。

ST	L	PO	CO	00:00
99	0.0	0	0	
0	0.0	0	0	
1	0.0	0	0	
2	0.0	0	0	
3	0.0	0	0	

NCプログラム

稼働時間	0.0 h	リセット
切断個数カウンタ		
製品	0 cut	リセット
製品残数切	0 cut	リセット

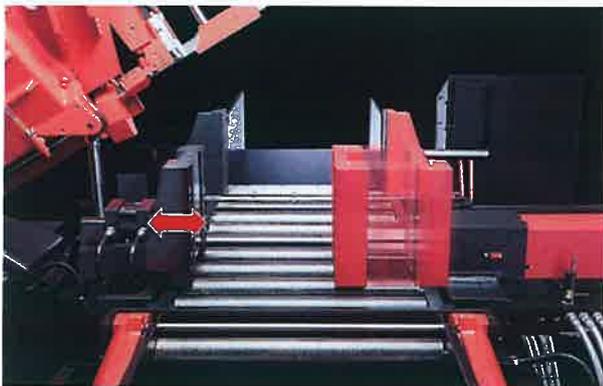
加工実績

	稼働時間	切断個数カウンタ	
		製品	製品残数切
本日	0.0h	0 cut	0 cut
1日前	0.0h	0 cut	0 cut
2日前	0.0h	0 cut	0 cut
3日前	0.0h	0 cut	0 cut
4日前	0.0h	0 cut	0 cut
5日前	0.0h	0 cut	0 cut

日報

大型鍛造材の自動定寸切断

自動送り装置を大幅に改良し、表面の凹凸が多い大型の鍛造材も自動定寸切断が可能になりました。



全ローラータイプの送りバイス装置

移動バイスに全ストロークタイプを採用

バイスシリンダーに全ストロークタイプを採用し、材料幅が変わってもそのままクランプ可能です。



全ストロークタイプの移動バイス

一体型コンソール

操作盤と制御盤を一体化し、主要な操作が手元でできるようになっており、電気的なメンテナンス性も向上。また、切断する材料の材質・形状・サイズに合わせるだけで最適な切断ができるPFバルブを採用。



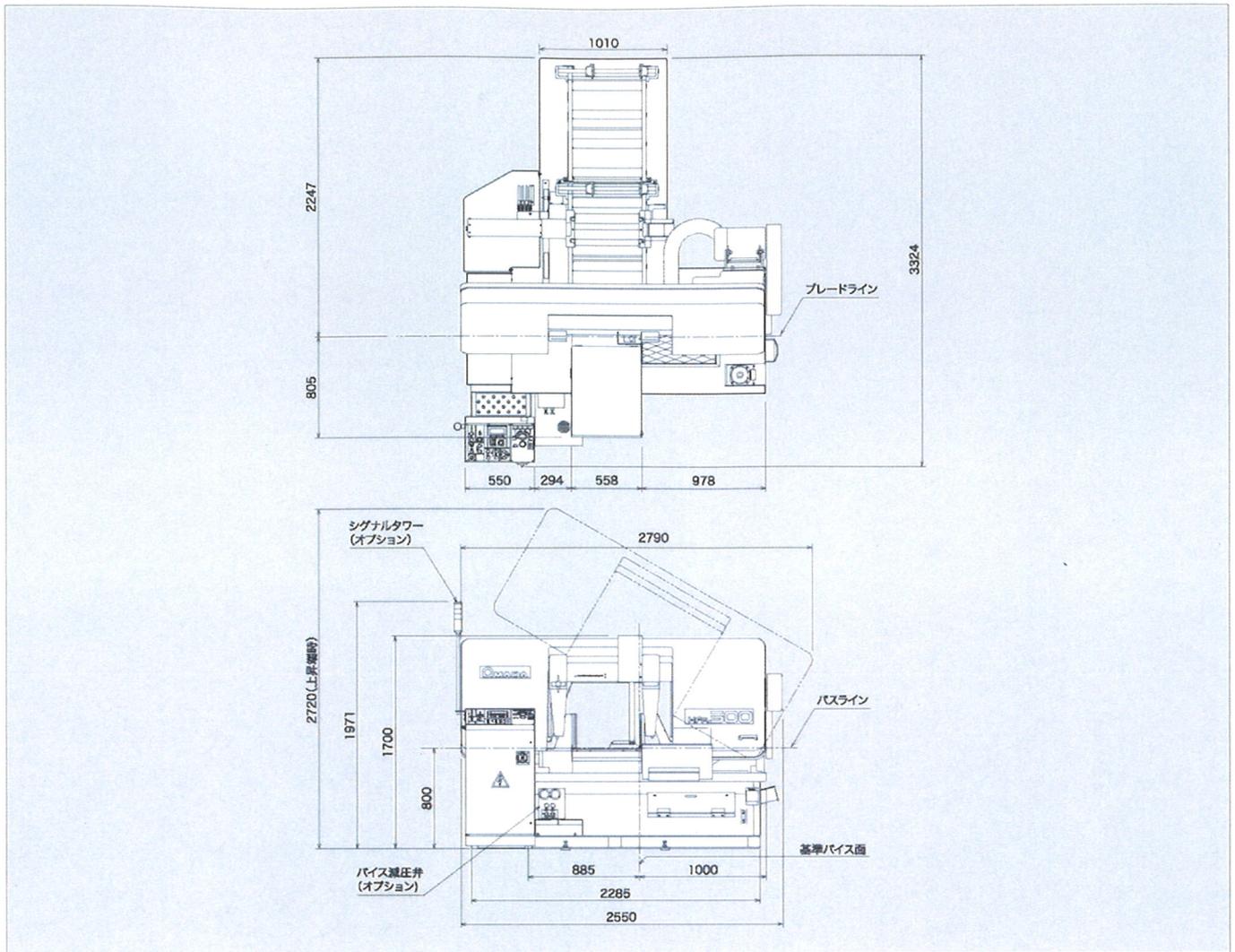
操作パネル

切れ曲がり検出装置

切れ曲がり検出装置を標準装備。



切れ曲がり検出装置



■仕様

機種名		HFA-500	
切断能力	丸材	mm	φ500
	角材	mm	幅500×高さ500
ブレード	サイズ(帯幅×帯厚×帯長)	mm	41×1.3×5300
	走行速度	m/min	15~120(インバーター無段変速)
モーター出力	ブレード	kW	5.5
	油圧	kW	1.5
	切削油	kW	0.18
バイス方式	リアバイス	移動式(ストローク600mm)	
	メインバイス	固定式	
ブレードガイド方式	手動調整式ブレードガイド		
ブレード制御	上昇・下降	クイックアプローチによる自動上昇端設定	
	切り込み制御	PFバルブによるマニュアル設定	
パスライン	mm	800	
受電容量	kVA	21	
許容積載質量	kg	3500	
マシン質量	kg	3600	

! 安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●本商品のご使用にあたっては、お客様の作業内容に合わせた危険防止措置が必要です。

※本仕様ならびに外観・装備は、改良のため予告なく変更することがあります。

※本カタログに記載しているマシン・装置の正式型式は、HFA500です。行政関連(設置届け、輸出、融資等)の申請は、この登録型式で申請をお願いいたします。

なお、本カタログでは読みやすさを考慮し、HFA-500とハイフン「-」を付けて表記している部分があります。

※本カタログに記載されている仕様は、日本国内向けです。

© AMADA MACHINERY CO., LTD. All Rights Reserved.

株式会社アマダマシナリー

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田200 TEL.(0463)96-3351(代)
www.amc.amada.co.jp

お問い合わせ



アマダ社は、環境マネジメントシステム
ISO14001:2004の認証取得事業所です。



E093-HQ02ja

Apr. 2020